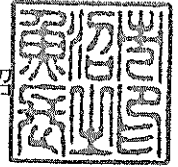


魚 建 第 92 号
平成 19 年 5 月 24 日

国土交通省道路局長 様

魚沼市長 星 野・芳 昭



中期的な計画の作成にあたってのご意見の提出について（回答）
平成 19 年 4 月 2 日付け国道企第 114 号で依頼のあったこのことにつ
いて、別紙のとおり回答します。

中期的な計画の作成にあたっての意見

魚沼市長 星野芳昭

今後の道路政策や道路の整備・管理について、下記のとおり意見を述べます。

記

○ 雪国の地方自治体として

雪国における冬期間の道路交通確保は、住民生活に欠かせないものであることから、雪に強い道路の整備・管理に取り組んでいただきたい。

○ 大震災を経験した自治体として

中越大震災においては、多数の幹線道路に被害をもたらし、利用者は大幅な迂回をしいられ住民生活のみならず経済活動に大きな犠牲を払いました。このような経験から迂回ルートの必要性を痛感いたしました。

○ 安全と安心な街づくりのために

今後少子高齢化がさらに進行する状況を踏まえ、高齢者、児童等が安全で安心できる歩道整備の推進をお願いしたい。

○ 地方活性化のために

地域間格差が広がる昨今、地方の活性化には交流と観光が大切ではないかと考えます。都会にない豊かな自然を満喫していただけるような観光ルート（尾瀬ルート、R252）の道路整備をお願いしたい。